

第152回・17年5月・5級

はじめに、

まず初めに、地図のお話をします。

地図

この前、新聞を読んでおりましたら、ある記事が目にとまりました。それは、

世界の国々がどこにあるかわからない学生が多いというものであります。ニュ

ースなどによく出てくる国でありましても、その位置を地図で正しく示すとい

うことになりますと、なかなか難しいのかもしれない。

しかし、今話題になっている国のことについて考えるには、やはりその場所

を

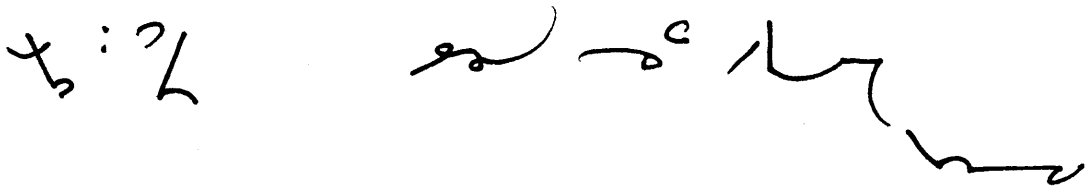
を

を

を

を

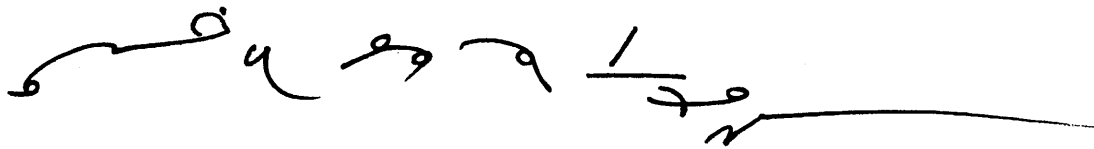
を知っている方がいいと思います。地図の見方は大切な基本でありますから、



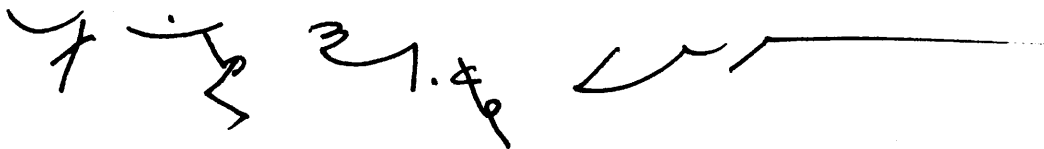
学校でもきちんと教えるべきでありましょう。そして、自分でも、気になる国



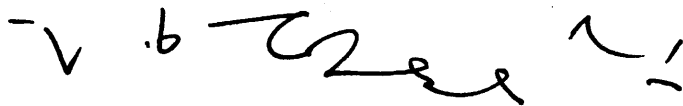
や地域があれば、地図を見て確かめるようにしたいものであります。何となく



眺めているだけでも、いろいろなことがわかってきて、楽しいものであります。



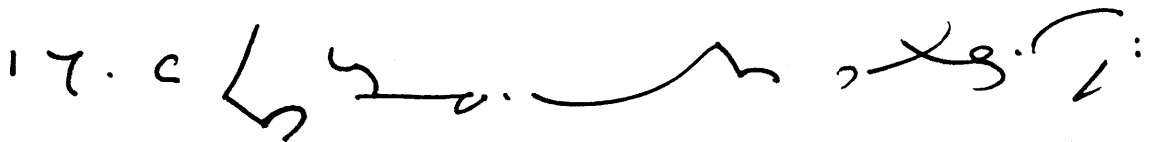
それでは次に、衣がえについてお話をします。



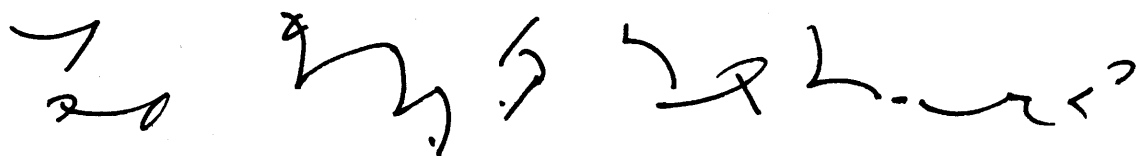
六月一日は衣がえの日とされています。季節がはっきりしている日本におい



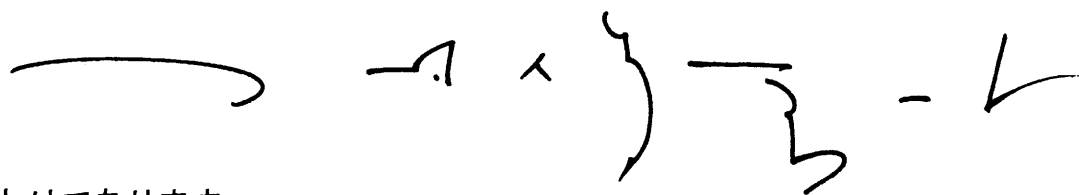
では、この習慣はとても古くからあるそうであります。今のように冷房や暖房



がなかった時代には、暑さや寒さに耐えるために、暮らしの中でさまざまな工



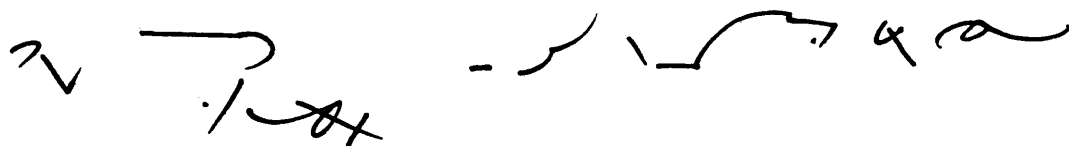
夫をしていたのでありましょう。季節に応じて服装をかえることもその一つと



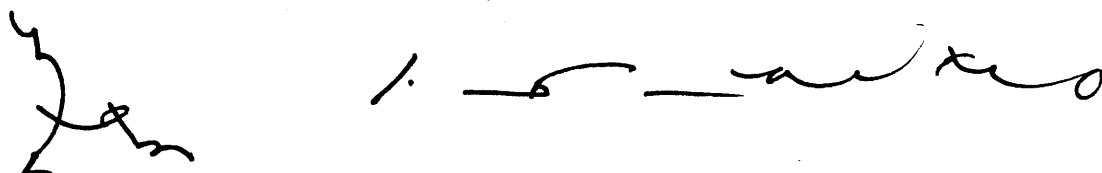
いうわけであります。



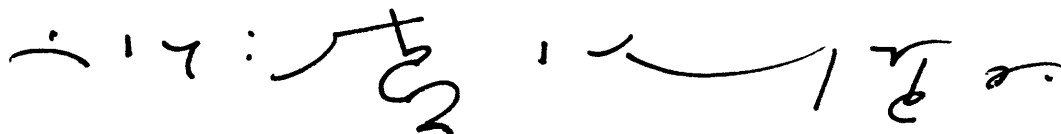
今では、カレンダーには関係なく、その日の天気や気温に合わせて自由な服



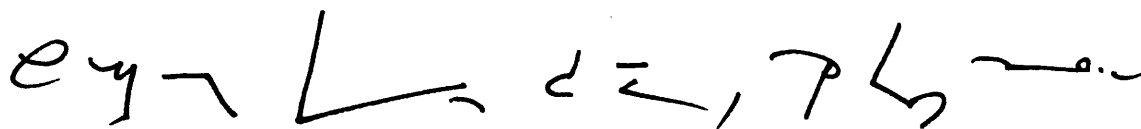
装をするようになっていきます。ただ、学校や会社などの制服にはまだこの習慣



が残っているところもあります。この日になりますと、学生たちは一斉に白い



シャツを着て登校します。私は、その光景を見ると、とてもすがすがしい気分



になるのであります。(了)

